

厚生常任委員会活動レポート

開催日：令和6年1月23日(火)

開催場所：1・2号委員会室

町立病院

1. 町立病院の管理運営について

令和5年度月別患者数、診療収入の状況は、12月末現在で外来患者数・診療収入は前年同期・予算を上回る状況で、入院患者数は前年同期・予算ともに下回りますが、入院診療収入は前年同期を上回る状況との説明を受けました。

また、1月1日現在の医師体制の報告がありました。

なお、LINEによる診察案内の実施が3月から予定されているため、中標津広報への掲載内容について説明を受けました。

【主な質疑】

委員：LINEの利用はどのくらいの人数を見込んでいますか？

担当：月に延外来患者数が12,000件あり、その内1,000件程度を見込んでいます。通知件数により料金は異なりますが、3万通までは月額料金16,500円の中で無料で対応できます。

委員：LINE通知で5分以内に返れるようにした理由は？

担当：市立根室病院が2年前から運用していて、その時間を参考にしています。

委員：ほとんどの方が問診だと思いますが、その場合は利用できないのですか？

担当：各診療科によって問診の有無があります。通知は使えますが待合から出るタイムイングが違うことを周知する内容になり、掲載するか協議する予定です。

委員：富沢内科の現状と新しい内科医院の情報があれば教えてください。

担当：富沢内科は12月27日で終了しています。新しい内科医院は聞いている情報では2月中旬に開院されるようです。当院と連携を持ちながら外来はある程度対応していただき、入院患者は当院で受けるように見込んでいますが、詳細な協議はまだできていません。

委員：病児保育について、院内保育の連携や検討はされていますか？

担当：当院では場所の提供のみで、どのように整備していくかは町民生活部で検討されています。院内保育はあくまでも健康なお子様の預かりで、一般利用の院内保育は対応できません。なお、受託先が決定した報告を受けていますので、4月以降、町立病院内で運用再開になります。

委員：最近のコロナ患者の動向は？

担当：現在、1名が入院しています。傾向として高齢者が多いと感じています。

委員：お見舞いの規制は当分続きますか？

担当：そのような状態が続くと思っています。

町民生活部

2. 地域福祉・障がい者支援事業について

(1) 中標津町高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画

令和6～8年度までを計画期間とする「中標津町高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画」の概要について説明を受けました。現在パブリックコメント（町民意見）を募集中で、意見を基に計画が策定されるということです。

(2) 中標津町障がい者計画・障がい福祉計画・障がい児福祉計画

令和6～11年度までを計画期間とする「障がい者計画」、令和6～8年度までを計画期間とする「第7期障がい福祉計画」「第3期障がい児福祉計画」の概要について説明を受けました。現在パブリックコメント（町民意見）を募集中で、意見を基に計画が策定されるということです。

3. 介護保険事業について

(1) 中標津町介護保険事業計画

地域福祉・障がい者支援事業の中で高齢者福祉計画と併せ説明を受けました。

【主な質疑】

委員：障がい児の受け入れ体制の方針は計画策定後に示されますか？

担当：来週の第3回目の会合で児童の受入数値目標などが、障がい児福祉計画の部分で検討され、その後、報告されます。

委員：当事者懇談会（団体ヒアリング）参加団体にある事前アンケートのみの団体も含むとありますが、この参加人数は？

担当：出席団体は10団体で14名の出席です。

委員：懇談会の意見は反映されますか？

担当：いただいた内容を反映しています。

委員：重度の障がいのある方がイベント等に参加しづらいと聞いていますが、そのような声は届いていますか？

担当：差別偏見等をフレンドリーサマーキャンプ、福祉のつどいなど関係機関と協力しながらイベントで周知を図っています。重度障がいを抱える方、在宅で家族が介護されている方などいますが、生活介護事業所はありません。民間の参入は難しいところがありますが、バリアフリーな受け入れを引き続き行い偏見等がないようにイベントに参加できるようにしていきます。